

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-509596(P2005-509596A)

【公表日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-015

【出願番号】特願2003-518484(P2003-518484)

【国際特許分類】

**A 6 1 K 31/216 (2006.01)**

**A 6 1 K 9/10 (2006.01)**

**A 6 1 K 9/14 (2006.01)**

**A 6 1 K 47/22 (2006.01)**

**A 6 1 P 3/04 (2006.01)**

**A 6 1 P 9/10 (2006.01)**

**A 6 1 P 9/12 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 31/216

A 6 1 K 9/10

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 47/22

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 9/10 1 0 1

A 6 1 P 9/12

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月1日(2005.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィブラートおよびビタミンE TPGSを含むナノ粒子であって、光子相関分光法で測定して約100nmから約900nmの範囲の平均径を有するナノ粒子。

【請求項2】

ナノ懸濁液の形態における請求項1記載のナノ粒子。

【請求項3】

フィブラートがフェノフィブラートである、請求項1または2のいずれか一項記載のナノ粒子。

【請求項4】

油のナノ液滴を含むナノ粒子フィブラート製剤。

【請求項5】

油のナノ液滴において、ナノ粒子として分散した活性物質の一部と、溶解した活性物質の一部とを含む、ナノ粒子フィブラート製剤。